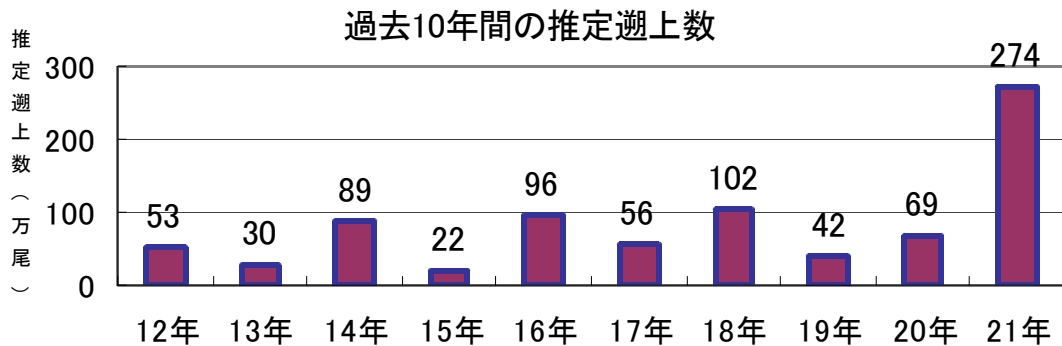


# 紀の川大堰の魚道で約274万尾の アユが遡上しました。

## 概要

○紀の川大堰は、和歌山市有本地先に位置し、平成15年6月から暫定運用を開始しています。

○紀の川大堰の魚道において、3月1日から遡上調査を行っています。  
調査開始から6月14日までに約274万尾のアユが遡上しました。



| 調査年度  | 魚道遡上推定数(尾) | すくい越し数(尾) | 遡上推定数(尾) |
|-------|------------|-----------|----------|
| 平成12年 | 33万        | 20万       | 53万      |
| 平成13年 | 25万        | 5万        | 30万      |
| 平成14年 | 76万        | 13万       | 89万      |
| 平成15年 | 15万        | 7万        | 22万      |
| 平成16年 | 96万        | —         | 96万      |
| 平成17年 | 56万        | —         | 56万      |
| 平成18年 | 102万       | —         | 102万     |
| 平成19年 | 42万        | —         | 42万      |
| 平成20年 | 69万        | —         | 69万      |
| 平成21年 | 274万       | —         | 274万     |

注1)平成15年度までは新六ヶ井堰での調査結果、平成16年以降は紀の川大堰魚道での調査結果です。

注2)「すくい越し」は新六ヶ井堰の魚道に入れず留まっている稚アユを捕獲し、堰上流へ放つことであり、紀ノ川漁協組合が適宜行っていました。